

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38417
事業名	篠路清掃工場解体費					
評価担当課	所 属	環)環境事業部 施設管理課			電話番号	011-211-2922
施策名	誰もがごみの減量・再利用・リサイクルなどに積極的に取り組むと					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	平成21年度に実施した家庭ごみの有料化により、燃やせるごみの量が減少したことから、篠路清掃工場は平成22年度に運転を停止した。昭和55年度から稼働している工場であるため施設の老朽化が進んでおり剥離等の危険性もあることから、安全に解体を行う必要がある。 解体後の用地には、資源ごみ等の一時保管を行うためのリサイクル保管庫を建設する。
	事業内容(何を実施し)	①篠路清掃工場解体工事:複数年契約である解体工事の3年目、主に工場棟の解体を行った。 ②周辺設備設置等:工場解体後に必要となる避雷針設備の工事を行った。 ③リサイクル保管庫建設工事等:保管庫建設に向けた基礎調査を行った。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	平成22年度に廃止した篠路清掃工場を適正に解体して安全を確保し、解体後の跡地活用としてリサイクル保管庫を建設する。
	他都市の状況	解体事業費が大きいことから解体が進んでいない状況
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	902,575 千円	うち特定財源	737,694 千円	正規職員業務量	1.1 人工
令和5年度予算額	463,000 千円	うち特定財源	351,338 千円	正規職員業務量	1.1 人工
令和5年度決算額	422,482 千円	うち特定財源	263,338 千円	正規職員業務量	1.1 人工
令和6年度予算額	1,532,000 千円	うち特定財源	983,445 千円	正規職員業務量	1.1 人工

指標	アウトプット活動指標1	篠路清掃工場の解体				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		解体工事	解体工事	解体工事	解体完了		
	↓						
	アウトカム成果指標1	安全・安心な住民生活を維持する				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		解体工事	解体工事	解体工事	解体完了		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	計画通り進んでいる。					
	アウトプット活動指標2	リサイクル保管庫の建設				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
			基礎調査	基礎調査	地質調査	実施設計	建設工事
	↓						
	アウトカム成果指標2	適正な廃棄物処理体制の確保				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
			基礎調査	基礎調査	地質調査	実施設計	建設工事
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	計画通り進んでいる。					

今年度の見直し内容	工場解体後の現地の状況より、測量調査を行わずともリサイクル保管庫建設の設計に必要な情報は得られることから、測量調査を取り止める。
来年度以降の方向性	引き続き、リサイクル保管庫建設工事の準備を進める。